

定義、帳票ラベルのソート設定

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2022-2-21	V8.0	--	初版を発行しました。

目次

- ラベルソート順を設定する 4
- ラベル表示順（ConMas Manager） 5
- ラベル表示順（i-Reporterアプリ） 6
- ラベル名称順（ConMas Manager） 7
- ラベル名称順（i-Reporterアプリ） 8
- 自動ラベル機能で生成されたラベルのソート 9

ラベルソート順を設定する

ラベルソート順の設定は、システム管理→共通マスター管理でおこないます。

- ▶ 共通キー：LABEL_SETTING、 共通項目名称：SORT_TYPEの共通項目値を変更します。
 - 0：ラベル表示順でソートする（デフォルト）
 - 1：ラベル名称順でソートする

※この設定の適用範囲は、「定義ラベル」、「帳票ラベル」です。「図書ラベル」「カスタムマスターラベル」は適用対象外です。

帳票定義	入力帳票	データ出力	自動帳票作成	ラベル管理	図書管理	スケジュール	カスタムマスター	カスタムメニュー	バインダー	システム管理
------	------	-------	--------	-------	------	--------	----------	----------	-------	--------

≡ 一覧へ戻る

共通マスター編集

共通キー	<input type="text" value="LABEL_SETTING"/>
共通項目インデックス	<input type="text" value="4"/>
共通項目名称	<input type="text" value="SORT_TYPE"/>
共通項目値	<input type="text" value="1"/>
ロケール	<input type="text" value="▼"/>

- システム管理
 - ユーザー管理
 - direct連携
 - ユーザーアカウント操作ログ
 - グループ管理
 - 端末管理
 - メール通知設定
 - direct通知設定
 - 送信履歴
 - 共通マスター管理

ラベル表示順 (ConMas Manager)

「0 : ラベル表示順でソートする」

ラベル管理のラベル表示順の順番どおりに並びます。

※ラベル表示順に同じ値を設定した場合、同表示順内は順不同で並びます。

ラベル管理

▼ラベル情報	
ラベルID	36629
ラベル名称	002検査票
親ラベル	<input type="button" value="クリア"/>
アイコン	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
備考	
表示順	2
ラベルの自動削除	<input type="checkbox"/> ※チェックすると帳票定義削除時、こ

ラベル表示順でソート

帳票定義 入力帳票 デー

ラベル検索:

1-12/1(12)

すべて閉じる | すべて開く

すべて

ラベルなし

- 001報告書
 - 作業報告書
 - 999サンプル
- 作業報告書
 - 2022
 - 01
 - 24
 - 23
 - 22
 - 25
- 002検査票
- 003実績票

ゴミ箱

ラベル表示順 (i-Reporterアプリ)

「0 : ラベル表示順でソートする」

i-Reporterアプリは、選択している「並び替え対象」、「昇順/降順」の設定に応じたソートになります。

• 並び替え対象

- 帳票名 : 1. ラベル表示順 (昇順のみ) 、2. ラベル名称 (昇順/降順切り替えに従う) 、 ※以降は順不同
- 作成日 : 1. ラベル表示順 (昇順のみ) 、2. ラベル登録日時 (昇順/降順切り替えに従う) 、 ※以降は順不同
- 更新日 : 1. ラベル表示順 (昇順のみ) 、2. ラベル更新日時 (昇順/降順切り替えに従う) 、 ※以降は順不同
- ID : 1. ラベル表示順 (昇順のみ) 、2. ラベルID (昇順/降順切り替えに従う)



並び替え対象
※それぞれのボタンタップで昇順/降順切り替え



並び替え対象

昇順/降順切り替え

並び替え対象と昇順/降順でソート



ラベル名称順 (ConMas Manager)

「1：ラベル名称順でソートする」

ラベル名称順（昇順）に並びます。

- ・文字列でソートします。
- ・同じラベル表示順の場合は、ラベルID順（※）に並びます。（※ラベルID順 = ラベル生成順）

ラベル管理

▼ラベル情報

ラベルID	50629
ラベル名称	002検査票
新ラベル	<input type="button" value="クリア"/>
アイコン	<input type="radio"/>  <input checked="" type="radio"/>  <input type="radio"/>  <input type="radio"/>
備考	
表示順	2
ラベルの自動削除	<input type="checkbox"/> ※チェックすると帳票定義削除時、こ

ラベル名称順でソート

“ラベル名称順ソート”は帳票定義、入力帳票ラベルのみ

帳票定義 入力帳票 デー

ラベル検索:

1-12/1(12)

すべて閉じる | すべて開く

すべて

ラベルなし

- ▽作業報告書
 - 2022
 - 01
 - 22
 - 23
 - 24
 - 25
- 001報告書
 - 作業報告書
- 002検査票
- 003実績票
- 999サンプル

ゴミ箱

ラベル名称順 (i-Reporterアプリ)

「1：ラベル名称順でソートする」

i-Reporterアプリは、選択している「並び替え対象」、「昇順/降順」の設定に応じたソートになります。

・ラベル名称は文字列でソートします。

並び替え対象

- ・ 帳票名：1. ラベル名称（昇順/降順切り替えに従う）、2. ラベルID（昇順/降順切り替えに従う）
- ・ 作成日：1. ラベル名称（昇順/降順）、2. ラベル作成日時（昇順/降順）、3. ラベルID（昇順/降順）
- ・ 更新日：1. ラベル名称（昇順/降順）、2. ラベル更新日時（昇順/降順）、3. ラベルID（昇順/降順）
- ・ ID：1. ラベル名称（昇順/降順）、2. ラベルID（昇順/降順）



並び替え対象
※それぞれのボタンタップで昇順/降順切り替え



並び替え対象

昇順/降順切り替え

並び替え対象と昇順/降順でソート



- ・ "ラベル名称順ソート"は、帳票定義、入力帳票ラベルのみ対象です。
- ・ サーバー接続のライブラリにのみ適用されます。ローカルのライブラリには適用されません。

自動ラベル機能で生成されたラベルのソート

「0：ラベル表示順」

自動ラベルで生成された帳票ラベルはラベル表示順がすべて同じ値になります。

例えば、日付で自動ラベルを作成した場合、ラベル順が同じためヒトが認識する“日付順”に並びません。

「1：ラベル名称順」

ラベルの「名称」でソートします。

例えば日付で自動ラベルを作成した場合、名称でソートするのでヒトが認識する“日付順”に並びます。

自動ラベルをご利用の方は、「1：ラベル名称順」の設定をお勧めします。

例)

自動ラベルで、yyyy-MM-ddフォーマットで日付ラベルを生成する。

ラベル表示順

2022-01-02

ラベル表示順:99

2022-01-01

ラベル表示順:99

2022-01-04

ラベル表示順:99

2022-01-03

ラベル表示順:99

2022-01-05

ラベル表示順:99

ラベル表示順の場合、ラベル表示順がイコールになってしまうため、日付どおりに並ばない。

ラベル名称順

2022-01-01

2022-01-02

2022-01-03

2022-01-04

2022-01-05

ラベル名称順の場合、ラベル名称でソートするため、日付どおりに並ぶ